

(様式2)

3 事後評価の実施

(1) 実施時期

本計画終了後、施設利用者に聞き取りを行い、本市の教育委員会において事後評価を実施した。

(2) 評価の方法

施設利用者に聞き取りを実施し、その結果を踏まえて事後評価を行い、本市のホームページに公表を行った。

4 総合的な所見

施設整備計画の事業については、計画どおりに実施できた。
今回、実施した事業については教育委員会でも評価をいただいたところである。
次年度以降については、児童・生徒の安全確保の観点から教育環境向上に資する事業などを、計画的かつ効率的に実施できるように取り組んでいく。

5 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

真幸小学校校舎(1号棟)の防災機能強化事業については、計画のとおり実施することができた。非構造部材(外壁)の改修工事を実施し、地震災害に備えた。今後も、計画的に公立学校施設の防災機能強化を進めていく。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
真幸小学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	R2.7.15～R2.12.25	R3.1.5		